

第1部 論文・研究ノート

過労死防止学会 第6回大会

大会報告論文

- 佐々木 昭三 日本で過労死をなくしてゆくことと国際労働基準
川人 博 電通事件・働き方改革により、職場は変わったか？
粥川裕平 過労死防止法制定・施行から丸6年、増え続けている若者の
自殺予防 ～原因分析と展望～
天笠 崇 過労死等防止法制定から丸6年、ハラスメント自殺事例と
その対策 ～ハラスメントによる精神障害～

投稿論文

- 坂 至正 「岐阜過労死をなくす会」の設立と現在の活動について
猿田正機 トヨタシステムと労災・過労死・自死 ～40年余のトヨタ研究を
振り返って～
松本実敏 コンビニ時短問題の経緯と問題点
深澤佳人 「その働き方、考えましょう」と訴えます
～A「犬咬み公務外取消」 B「損害賠償請求」
C「うつ病公務外取消」 6年に及んだ3裁判の勝訴を得て～
三隅達也 全国の特定機能病院の36協定で定める医師の延長労働時の
現状と課題
伊佐地 修一 公務災害訴訟、勝利までのあゆみ
宗光美千代 客室乗務員の職場の特徴、及び コロナ禍における
あらたなストレスとパワハラの実態

研究ノート

- 内藤 忍 ハラスメント関連法の改正の内容とその課題
鈴木明男 「自治体への要請行動を通じて過労死ゼロ都市宣言」を
実現する取り組み
三浦 勤 市バス運転士 公災認定までの経過と報告
中村一三 トヨタ社員過労自死・労災認定裁判からの報告

※「大会報告論文」は、第6回大会の「特別シンポジウム」・「共通論題」報告者から、当日の報告・質疑応答を踏まえて、執筆していただいた論文です。

※「投稿論文」は、第6回大会5月開催予定の分科会報告予定者からの論文です。

※「研究ノート」は、大会への報告要旨を編集したものです。